

2023年8月2日

トピー工業株式会社

**大阪・関西万博未来社会ショーケース事業の
「フューチャーライフ万博・未来の都市」に協賛**

トピー工業株式会社（本社：東京都品川区、社長：石井博美、以下「トピー工業」）は、GP コンクリート※コンソーシアムの構成員として、2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の未来社会ショーケース事業のうち「フューチャーライフ万博・未来の都市」に協賛しましたので、お知らせいたします。

未来社会ショーケース事業は、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会」を支える技術・サービスを、2025年以降の未来を感じさせる「実証」と2025年の万博にふさわしい「実装」の形で、「未来社会の実験場」となる万博会場の整備、運営、展示、祭事などに活用し、広く体験を提供する事業の総称です。そのうち「フューチャーライフ万博・未来の都市」は、Society 5.0をコンセプトに、都市を構成し支えるテーマ領域ごとに、さまざまなイノベーションの展示をし、実際に来場者が体感・体験する場です。そのイノベーションの展示および体感・体験の一環として、脱炭素社会の基盤を構成する新しい素材であるGP コンクリートを展示し、直接触れていただく予定です。

トピー工業は国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）による、グリーンイノベーション基金事業「CO₂を用いたコンクリート等製造技術開発プロジェクト」のコンソーシアムの一員で、GP コンクリート内で使用される「さびの進行による性能劣化のない鉄筋棒鋼」の開発を担当しています。脱炭素社会に向けて、2030年までにカーボンネガティブ材料であるGP コンクリートの社会実装を目指してまいります。

※ CARBON POOL コンクリートの略。セメント焼成工程などで発生するCO₂をコンクリート由来の産業廃棄物に固定化することができるコンクリートです。さらに、新たな技術を用いてCO₂吸収を最大化・最速化することで、セメント焼成工程などで発生するCO₂を上回る310kg-CO₂/m³以上のCO₂を固定化し、カーボンネガティブを実現します。

【お問い合わせ先】トピー工業株式会社 総務部 広報・IR室
〒141-8634 東京都品川区大崎 1-2-2 アートヴィレッジ大崎 セントラルタワー
TEL 03-3493-0777 FAX 03-3493-0200 ウェブサイト：<https://www.topy.co.jp>